セミナープログラム

JAPAN PACK 2025

日本包装産業展

主催：(一社)日本包装機械工業会　www.japanpack.jp

2025.10.7 tue. - 10 fri. 10:00-17:00　東京ビッグサイト 東展示棟 4-8ホール

10月7日（火）

DXステージ【東8ホール内】

■ 11:00-11:50　基調講演
製造業に対する最新のDX政策について（仮題）
須賀 千鶴 氏［経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長］

■ 13:40-15:10　特別セッション
食品産業を支援する技術政策について
阿辺 一郎 氏［農林水産省 新事業・食品産業部 原材料調達・品質管理改善室 室長］
味の素グループが実現するスマートファクトリーと生産設備データ標準化の取り組み（仮題）
海老澤 明彦 氏［味の素食品（株） DX戦略推進部 変革推進グループ長］

■ 15:40-16:30　JAPAN PACKセミナー
“人が足りない現場”を変える！IoTで進める自動化への取組み
稲葉 清典 氏［Brain Edge(株) 代表取締役社長］

GXステージ【東7ホール内】

■ 10:20-11:10　基調講演
成長志向型の資源自律経済の確立に向けた取り組み
三牧 純一郎 氏［経済産業省 イノベーション・環境局 GXグループ 資源循環経済課 課長］

■ 11:40-12:30　特別講演
包装容器のGXは、新たなシェアバランス競争で加速する
～持続可能な社会に向けたリサイクルリングの現状と課題～
神崎 敬三 氏［東洋製罐グループホールディングス（株） 参与／(公社)日本包装技術協会 理事］

■ 13:00-14:00　特別講演
CLOMAのCircular 30 by 30 チャレンジ
澤田 道隆 氏［クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA) 会長／花王(株) 特別顧問］

■ 14:30-16:30　CLOMAパネルディスカッション
パネリスト：**セブン＆アイHLDGS.の目指すサーキュラー・エコノミー**
尾崎 一夫 氏［(株)セブン&アイ・ホールディングス ESG推進本部 サステナビリティ推進部 シニアオフィサー］
ヤクルトグループにおける資源循環の取り組み
久保 昌男 氏［(株)ヤクルト本社 サステナビリティ推進部 資源循環推進課 担当課長］
パッケージを取り巻く環境変化とこれからの環境配慮パッケージ
柴田 あゆみ 氏［大日本印刷(株) Lifeデザイン事業部 第3ビジネスユニット開発本部 サステナビリティ推進部 部長］
プラスチックリサイクルにおけるMIの可能性
小園 雄治 氏［丸喜産業(株) 代表取締役社長］
モデレーター：**連携をキーとしたサーキュラーエコノミーの実現**
柳田 康一 氏［クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA) 事務局次長］

プレゼン会場A【東7ホール内】

■ 13:00-13:45
空気消費0でCO²も削減！フィルムに特化した静電気対策方法と最新技術
清水 雄一郎 氏［SMC(株) 国内営業部／市場開発プロジェクトリーダー］

プレゼン会場B【東8ホール内】

■ 12:40-13:25　出展者プレゼン
GS1 2次元シンボルの活用について（仮題）
アルマーク(株)

■ 13:50-14:35　出展者プレゼン
商機は国境を越えて ～海外展開スタートアップセミナー～
川辺 恭寛 氏［(独)中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー］

■ 15:00～16:00　青年部会パネルディスカッション
日本包装機械工業会・青年部会の今と未来への大いなる一歩～包装と自動化の未来にあるべき姿を考える～
(一社)日本包装機械工業会 青年部会「幹事会」

ピッチ会場【東8ホール「Startup & Academic Area」内】

■ 11:10-11:30　GX
PPバンドの水平リサイクルで二酸化炭素排出量を削減
中山 東太 氏［(株)ウッドプラスチックテクノロジー 代表取締役］

■ 11:50-12:10　GX
環境・労働安全衛生法令AI
嶋田 亘 氏［エイトス(株) 代表取締役］

■ 12:30-12:50　DX
触覚内蔵ロボットシステムが実現する包装前後工程の自動化
横田 和也 氏［(株)FingerVision Lead of Sales］

■ 13:10-13:30　DX
3DCG空間とデータによるデジタルツインのソリューション
菅原 聖嗣 氏［(株)CGworks 制作部］

■ 13:50-14:10　DX
松尾研発スタートアップCEO登壇：製造業での生成AI活用を「やり切る」には~検証段階で陥りがちな罠~
横山 敬一 氏［(株)EpicAI 経営企画 CEO］

■ 14:30-14:50　DX
AIピースピックロボットによる労働集約型作業の自動化ソリューション
石松 武大 氏［イノテック(株) テストソリューション本部 TS営業部 TS営業グループ］

会場巡回ツアー

■ 10:30-12:00　包装業界見学ツアー ～学生・教職員向け～

■ 12:30-13:30　包装×GX見どころツアー

■ 14:00-15:00　包装×DX見どころツアー

10月8日（水）

DXステージ【東8ホール内】

■ 10:20-11:10　特別講演
スマートファクトリーの実現と環境にやさしい包装
高橋 誠一郎 氏［(株)日清製粉グループ本社 取締役 常務執行役員 技術本部長］

■ 11:40-12:30　JAPAN PACKセミナー
化粧品パッケージの振り返りと今後の包装業界への期待
萩野 吉宏 氏［(株)資生堂 モノづくり技術革新部 部長］

■ 14:10-15:00　JAPAN PACKセミナー
冷凍食品の魅力と冷凍食品認定制度、今後の展望について
朝川 良徳 氏［(一社)日本冷凍食品協会 品質・技術部長］

■15:30-16:30　JAPAN PACKセミナー
製造業DXの進化
楠 和浩 氏［早稲田大学 研究戦略センター 教授］

GXステージ【東7ホール内】

■ 10:20-11:10　特別講演
食品容器包装の資源循環をめぐる情勢（仮題）
高野 新 氏［農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 外食・食文化課 新事業・食品産業調整官］

■ 11:40-12:40　JAPAN PACKセミナー
パッケージデザインの魅力「昨日・今日・明日」を語る
（ジャパンパッケージングコンペティション入賞作を振り返りながら）
加藤 芳夫 氏[デザインのココロ研究室・(公社)日本パッケージデザイン協会会員 JPDAパッケージデザインの学校校長]

■ 13:10-14:00　JAPAN PACKセミナー
冷凍食品業界における容器包装の環境配慮とニッスイの取り組み
西 昭彦 氏［(株)ニッスイ サステナビリティ推進部 部長］

■ 14:30-15:30　JAPAN PACKセミナー
化粧品業界における容器包装の環境配慮について
松本 州平 氏［日本化粧品工業会 サステナビリティ推進委員会 容器包装部会 部会長／花王(株) 包装技術研究所 室長］
化粧品容器におけるPremiumとSustainabilityの共生
伊藤 健司 氏［日本化粧品工業会 サステナビリティ推進委員会 容器包装部会 委員／(株)資生堂 ブランド価値開発研究所 グループマネージャー］

■ 16:00-16:50　JAPAN PACKセミナー　日英通訳
包装で築くサステナブルな未来ー地球を守り、人々を豊かにし、ブランド価値を高める
Wanqi Zeng 氏［Amcor イノベーションマーケティングマネージャー］

プレゼン会場A【東7ホール内】

■ 11:50-12:35　出展者プレゼン
液体充填業務の悩みを解決するクラウドサービスのご紹介
大橋 由弘 氏［大成ラミック(株) フィールドサポート部 システムサポートグループ マネージャー］

■ 13:00-13:45　出展者プレゼン
これからの製袋業界の未来について
熊谷 太朗 氏［(株)New IWASHO 取締役社長／ダックエンジニアリング(株) 経営企画・統括グループリーダー］

■ 14:10-14:55　出展者プレゼン
スモールスタートから始める製造状況可視化ソリューション
大上 純一 氏［イーデーエム(株) 営業本部 東京営業部 営業第二グループ マネージャー］(予定)

プレゼン会場B【東8ホール内】

■ 11:30-12:15　出展者プレゼン
パッケージ表示ミスのリスクを最小化！課題の本質とDXの第一歩
前澤 良樹 氏［(株)Too DX推進部 ゼネラルマネージャー］

■ 12:40-13:25　出展者プレゼン
印字と印刷の可能性を広げていく
坂本 礼朗 氏［(株)エムエスティ 代表取締役］

■ 13:50-14:35　出展者プレゼン
赤外光を応用した食品検査技術
夏池 由紀 氏［日新電子工業(株) 函館開発生産部 函館開発課 係長］

ピッチ会場【東8ホール「Startup & Academic Area」内】

■ 11:10-11:30　DX
名刺から請求書、図面まで。AI文書管理「ドキュパカ！」
石垣 翔太 氏［(株)アルパカ 代表取締役］

■ 11:50-12:10　DX
調達の未来予想図～AI・DXが描く、変革のシナリオ～
松下 文哉 氏［(株)LeanerTechnologies グループ企業統括部］

■ 12:30-12:50　DX
PLCで制御、包装機と一つになる新時代のロボット
永田 記章 氏［インテグリアル(株) 代表取締役］

■ 13:10-13:30　DX
ノーコードで現場DXを実現！定着する電子帳票管理「ツクルデ」
井上 和馬 氏［(株)カンブライト 代表取締役］

■ 13:50-14:10　DX
【QRコードで簡単音声案内】視覚障害者のための新しい買い物サポート技術
佐藤 啓太郎 氏［(有)大青鉄工 代表取締役］

■ 14:30-14:50　DX
感性可視化技術で変わるパッケージデザインの最前線
秋山 正晴 氏［感性AI(株) 代表取締役社長 CEO］

■ 15:10-15:30　GX
オフセット印刷による包装材料の紙化のご提案
佐野 茉莉子 氏［光村印刷(株) 技術本部 技術開発部］

会場巡回ツアー

■ 11:00-12:00　包装×GX見どころツアー

■ 12:30-13:30　包装×DX見どころツアー

■ 15:00-16:30　包装業界見学ツアー ～学生・教職員向け～

10月9日（木）

DXステージ【東8ホール内】

■ 10:20-11:10　JAPAN PACKセミナー
ニチレイフーズのスマートファクトリー：自動化技術と環境配慮の最前線
塚本 真也 氏［(株)ニチレイフーズ 生産統括部 生産戦略部 生産革新グループ グループリーダー］

■ 11:40-12:30　JAPAN PACKセミナー
IoT標準化指針Jpack-Fmt～つながるだけでなく、活用するための共通言語～
関根 豊 氏［(株)川島製作所 業務執行役員 メカトロニクス制御部 次長］

■ 13:00-14:00　パネルディスカッション「研究成果から見える日本の未来」
包むで創る 人と暮らし 地球の未来
パネリスト：伊早坂 嗣 氏［(一社)日本包装機械工業会 会長／(株)川島製作所 代表取締役社長］
愛知県立大学、金沢工業大学、十文字学園女子大学、星城大学、日本女子大学
モデレーター：及川 諒太 氏［(一社)日本包装機械工業会 産学連携ワーキンググループ 委員／(株)フジキカイ 人事部 人財開発グループ 課長］

■ 14:30-15:20　包装×DX特別セッション
オンライン部品見積もり依頼システム「OMORI Web Parts Catalog」
鈴木 俊也 氏［大森機械工業(株) 営業本部 大阪支店営業部 マネージャー］
深刻化する人手不足に向けて、物流・包装現場を変えていく。
神谷 宣明 氏［ストラパック(株) 営業本部 国内営業部 システム営業課 副主事］
熟練者の「目」を超越する：食品工場での検査工程のブレークスルーと未来
中埜 雅文 氏［(株)イシダ 第二開発部 システム開発二課 課長］

GXステージ【東7ホール内】

■ 10:20-11:20　包装ライフサイクルパネルディスカッション
協業によるパッケージの資源循環に向けた取組み
パネリスト：宇於崎 浩隆 氏［三井化学(株) ICTソリューション事業本部 企画管理部 コンバーティングCoE推進G グループリーダー］
根岸 和彦 氏［アールエム東セロ(株) 環境経営推進室 室長］
モデレーター：藤井 崇 氏[TOPPAN(株) 生活・産業事業本部 SX推進センター SX事業開発本部 新事業開発推進部 主席研究員]

■ 11:50-12:40　包装×GX特別セッション
プラ使用量の削減に貢献する包装システム“PAMS”
大塚 文彦 氏［日本ポリスター(株) 技術開発部 部長］
包装×GXで実現する環境対応印字
河田 好彦 氏［アルマーク(株) 専務取締役］
非加熱殺菌方式無菌水製造システム
小石 茂喜 氏［協谷工業(株) 上席執行役員 プラント技術本部 副本部長］

■ 13:10-14:10　包装ライフサイクルパネルディスカッション
リサイクルPETボトルの将来
パネリスト：古澤 栄一 氏［協栄産業(株) 代表取締役社長］
関根 章智 氏［大日本印刷(株) Lifeデザイン事業部 第1ビジネスユニット 技術・開発本部 製品開発部］
モデレーター：茂木 沙緒梨 氏［大日本印刷(株) Lifeデザイン事業部 第3ビジネスユニット開発本部 サステナビリティ推進部 第1グループ］

■ 14:40-15:20　JAPAN PACKセミナー
グリーンプリンティング・明日を彩る印刷の未来
内藤 清 氏［(一社)日本印刷産業連合会 グリーンプリンティング推進部長 兼 事務局長］

■ 15:50-16:40　JAPAN PACKセミナー
CKDの取り組む環境に優しいPTP包装技術
河田 陽介 氏［CKD(株) 自動機械事業本部 技術統括部 包装技術部 第1G グループリーダー］

プレゼン会場A【東7ホール内】

■ 13:00-13:45　出展者プレゼン
スモールスタートから始める製造状況可視化ソリューション
大上 純一 氏［イーデーエム(株) 営業本部東京営業部営業第二グループ マネージャー］(予定)

プレゼン会場B【東8ホール内】

■ 11:30-12:15　出展者プレゼン
OPC UA for PackML セミナー
生野 雷人 氏［(株)Empress Software Japan DX技術部 アシスタントマネジャー］

■ 12:40-13:25　出展者プレゼン
初めてでも簡単に使える協働ロボットで始める包装分野の自動化
森岡 昌宏 氏［ファナック(株) ロボット研究開発統括本部 ロボット機構研究開発本部 技師長］

ピッチ会場【東8ホール「Startup & Academic Area」内】

■ 11:10-11:30　DX
全自動透湿度計 WVTR-1の紹介
前村 優介 氏［柴田科学(株) マーケティング課］

■ 11:50-12:10　DX
名刺から請求書、図面まで。AI文書管理「ドキュパカ！」
石垣 翔太 氏［(株)アルパカ 代表取締役］

■ 12:30-12:50　DX
触覚内蔵ロボットシステムが実現する包装前後工程の自動化
横田 和也 氏［(株)FingerVision Lead of Sales］

■ 13:10-13:30　DX
情報自動化による省人化の実現に向けて
稲葉 清典 氏［BrainEdge(株) 代表取締役社長］

■ 13:50-14:10　GX
PPバンドの水平リサイクルで二酸化炭素排出量を削減
中山 東太 氏［(株)ウッドプラスチックテクノロジー 代表取締役］

■ 14:30-14:50　DX GX
MIが導く次世代包装材料開発
山田 知哉 氏［POLYMERIZE(同) カントリーマネージャー］

■ 15:10-15:30　GX
環境・労働安全衛生法令AI
嶋田 亘 氏［エイトス(株) 代表取締役］

会場巡回ツアー

■ 10:30-11:30　包装×DX見どころツアー

■ 15:00-16:30　包装業界見学ツアー ～学生・教職員向け～

10月10日（金）

DXステージ【東8ホール内】

■ 10:20-11:10　特別講演
Well-beingを実現するサプライチェーン改革：異業種とのアライアンスとデジタル活用
深井 雅裕 氏［日清食品(株) 常務取締役 事業統括本部長 兼 Well-being推進部長］

■ 11:40-12:30　包装×DX特別セッション
管理棟・事務室からのリモートメンテナンス
中西 順一 氏［イーデーエム(株) プロダクト推進本部 執行役員 統括部長］
見える化と予知保全への取り組み
平 慶大 氏［(株)トパック 営業部 課長］
磁気浮上型搬送システムと映像技術で実現する次世代包装システム
石田 敏夫 氏［(株)フジキカイ 技術本部 制御設計部 次長］

■ 13:00-13:50　JAPAN PACKセミナー　※本セミナーは、報道関係者のご聴講をご遠慮いただいております。予めご了承ください。
DXと梱包で創る物流の未来！
自動化ロボティクスが変えるこれからのAmazon Japanパッケージ（仮題）
内田 昌宏 氏［アマゾンジャパン(同) オペレーション技術統括本部 技術開発本部長］
岡部 淳 氏［アマゾンジャパン(同) オペレーション技術統括本部 技術開発部長］

■ 14:20-15:10　JAPAN PACKセミナー
グローバルなデータ連携、それに対応するOPC UA最新動向
樋口 毅 氏［日本OPC協議会 幹事／三菱電機(株)］

■ 15:40-16:30　JAPAN PACKセミナー
製造DXやIoTを段階的に実現するSMKL評価指標について
藤島 光城 氏［(一財)製造科学技術センター IAF SMKLプロジェクト 主査／三菱電機(株)］

GXステージ【東7ホール内】

■ 10:20-11:10　包装×GX特別セッション
SMART GX PACKAGING SYSTEM~モジュールで描く環境対応包装機~ 小高 篤史 氏［(株)川島製作所 営業執行役員 技術本部 技術部 次長］
環境配慮型ものづくりという挑戦 高木 陽介 氏［イーデーエム(株) プロダクト推進本部 環境技術部 ゼネラルマネージャ］
レーザ溶着によるジッパーシール技術の開発 石本 宏輝 氏［トタニ技研工業(株) 設計部］

■ 11:40-12:25　CLOMAセッション①
包装の「コスト」と「環境」は両立できる 岡本 龍彦 氏［シンテゴンテクノロジー(株) 食品営業部 部長］
環境配慮型 A-PET容器及び耐寒容器のご紹介 兼山 明日風 氏［東名化学工業(株) 営業部・第一販売統括 第三セクション］
環境ラベル「エコマーク」活用のススメ 大澤 亮 氏［(公財)日本環境協会 エコマーク事務局 基準・認証課 課長］

■ 13:00-14:00　CLOMAセッション②
LIMEXによる包装フィルムの環境負荷軽減 林 寛之 氏［(株)TBM LIMEX事業本部 用途開発部］
世の中の石油由来の化学製品を植物、バイオマス用来に置き換える（仮題） 森 良平 氏［GSアライアンス(株) 研究部 代表取締役］(予定)
プラスチック包装の環境対応課題の解決ー新しいバルブ成形品ー 今井 宏樹 氏［NISSHA(株) 産業資材事業部 事業戦略部 サステナブル成形推進グループ グループ長］
プラスチックごみゼロへの挑戦 前原 志保 氏［グンゼ(株) プラスチックカンパニーグローバル営業部 営業企画課 課長］

■ 14:30-15:30　CLOMAセッション③
容器包装の資源循環、GHG排出量可視化に向けた取り組み 福武 修太 氏［TOPPAN(株) 生活・産業事業本部 SX推進センター SX事業開発本部 マーケティング部］
アスカカンパニーのGX推進事例紹介 村瀬 貴浩 氏［アスカカンパニー(株) 営業本部 商品企画グループ］
ポリスチレンの資源循環、バイオマス化に向けたPSジャパンの取組み（仮題） 喜多 俊仁 氏［PSジャパン(株) 執行役員 企画管理部長 兼 サステナビリティ推進部長］(予定)
パッケージプロバイダーとしての新たな価値創出～軟包装材料の環境対応 橋本 修 氏［レンゴー(株) 中央研究所 フレキシブルパッケージ研究開発部 部長］

プレゼン会場A【東7ホール内】

■ 11:50-12:35　出展者プレゼン
ヤマハの超音波式ヒートシール検査機
香田 光彦 氏［ヤマハファインテック(株) FA事業部 FA企画営業部 営業グループ 主事］

■ 13:00-13:45　出展者プレゼン
軟衛協・改正食品衛生法への取り組み（仮題）
逸見 るみ子 氏［軟包装衛生協議会 常務理事］

■ 14:10-14:55　出展者プレゼン
ラベルレスサーマル&RESCが起こす、次世代パッケージの変革
藤田 敏郎 氏［RNスマートパッケージング(株) 経営企画室 経営管理グループ］
中野 聡人 氏［RNスマートパッケージング(株) 第二営業部］

プレゼン会場B【東8ホール内】

■ 12:40-13:25　出展者プレゼン
設備保全DXことはじめ！導入事例から読み解く設備保全DX（仮題）
岡部 晋太郎 氏［(株)M2X 代表取締役］

■ 13:50-14:35　出展者プレゼン
ヒートシールの圧力定量化、データ利活用による製品品質向上
山本 夏穂 氏［富士フイルム(株) アドバンストファンクショナルマテリアルズ事業部］

ピッチ会場【東8ホール「Startup & Academic Area」内】

■ 10:30-10:50　“目”も“勘”も“経験”も。包装業界を革新する、現場主義AI。　DX
岡澤 友広 氏［(株)フツパー 東日本営業部 マネージャー］

■ 11:10-11:30　欠点分類AI「Shiwaketter（シワケッター）」で目視作業を大幅軽減！　DX
伊藤 桂一 氏［(株)アダコテック 取締役 CTO］

■ 11:50-12:10　全自動透湿度計 WVTR-1の紹介　DX
前村 優介 氏［柴田科学(株) マーケティング課］

■ 12:30-12:50　MIが導く次世代包装材料開発　DX GX
山田 知哉 氏［POLYMERIZE(同) カントリーマネージャー］

■ 13:10-13:30　リユース・リサイクルを加速する資源循環DX「MateRe」の役割と導入効果　DX GX
池田 陽輔 氏［(株)digglue 資源循環DX部門 執行役員］

■ 13:50-14:10　ウェットコートによる水蒸気ハイバリア膜の開発　GX
磯里 善幸 氏［山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター 教授］

■ 14:30-15:10　研究成果発表ポスターセッション【テーマ１：人と暮らし】
①『最新データ解析技術を用いた機械・設備の予兆保全技術』愛知県立大学 情報科学部 情報科学科
②『悩みの開示に対するAIチャットボットの共感的反応が気分状態に及ぼす影響』金沢工業大学 大学院 工学研究科
③『青果物用パルプモールドトレーの最適化に関する研究』日本女子大学 大学院 家政学研究科
④『包装資材の工夫による外食産業の人手不足改善策の提案』星城大学 経営学部・経営学科

■ 15:20-16:10　研究成果発表ポスターセッション【テーマ２：地球の未来】
①『レジ袋の使用についての年代別比較』埼玉大学 経済学部
②『生物多様性の認知度向上に向けて』埼玉大学 経済学部
③『規格外野菜を有効活用した食品開発ー大学を通したG次産業化の推進ー』十文字学園女子大学 人間生活学部 食品開発学科
④『プラスチック包装と食品ロスの最適比率に関する理論的・実証的研究』大東文化大学 社会学部社会学科
⑤『爆発圧着ボーラス管による省エネ冷却技術の提案』山口東京理科大学 工学研究科

会場巡回ツアー

■ 10:30-12:00　包装業界見学ツアー ～学生・教職員向け～

※各種プログラムは、2025年7月31日現在の情報となります。